令　和　５　年　度　　事　業　計　画

令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで

【 基本方針 】

森林・緑の持つ多様な機能を持続的に発揮させるとともに、ＳＤＧｓの実現のため、緑化事業は大変重要な役割を果たすことから、その積極的な取組が求められている。

こうした中、県内においても、県民やボランティア団体、企業などの民間団体等を中心に緑化活動や森林づくりなどの自発的な活動への関心が高まっている。このため、

Ⅰ　令和５年度事業においては、県民の緑化活動への理解を深めるため、イベント、パンフレット、新聞、ラジオ等による普及啓発に努めることとする。

また、県をはじめとする関係機関や団体と連携をとりながら、森林ボランティア活動を支援し、県民協働のもとに広葉樹の植栽を中心とする里山などの森林づくりや平坦地の緑化を推進する。

Ⅱ　緑の募金運動の展開に当たっては、市町緑化推進協議会と連携を図り、県民をはじめ森林ボランティア団体、企業、学校等の広範な県民の協力を得ながら募金活動を行うとともに、多様な媒体を活用した広報活動を通じて、緑の募金への県民の理解と浸透を図る。

また、募金を活用した事業については、ＣＳＯ等が行う地域の植樹や緑の少年団、森林ボランティアの活動等を支援するなど県内の緑化活動、里山などの森林整備等を促進する。

なお、新型コロナウイルス感染症が完全に収束しない中、各種事業の実施に当たっては、感染防止策を徹底するものとする。

【 公益事業１（一般会計）】

一般会計では、基本財産の運用収入、寄附金や公益社団法人国土緑化推進機構等の助成金等を財源として、以下の主要な事業を実施する。

１　緑の普及啓発事業　　［予算額 1,929 千円］

（１）普及啓発　　［予算額　429 千円］

ア　花の種などの普及素材を配布するとともに、当法人のホームページや、ポスター等による緑化の普及啓発に努めるとともに緑化関係行事に参加する。

イ　森林・緑に対する理解を深めるとともに緑化意識の高揚を図るため、学校関係者及び市町教育委員会などの協力を得て 公益社団法人国土緑化推進機構と連携し、小・中学校、高等学校の児童、生徒や一般県民を対象に標語の募集を行う。

（２）新１年生記念樹配布　　［予算額　176 千円］

子どもたちの緑を育み、大切にする心を育てるため、市町教育委員会と連携し希望する小学校に入学記念樹を配布する。

（３）森川海人っフェス！（旧よかウッドフェスタ）　　［予算額 1,324 千円］

森林・緑を県民共通の財産として社会全体で守り育て、未来に引き継いでいくという意識を醸成するため、森川海人っプロジェクトの推進や広葉樹の森林づくりを進めるとともに木材利用の促進を図るため県が行うフェスと共催し、緑の募金寄付者及び木材利用に関連した表彰や木材や森林に親しむイベント等を開催し緑化の推進を図る。

２　提案公募型緑づくり活動支援事業　　［予算額 2,411 千円］

企業やＣＳＯ等から企画提案された特色ある森林づくり（地域に密着した様々な夢のある森林づくり等）や平坦地の緑化事業、県産木材の利用促進事業などに対して助成する。

３　緑と水の森林基金助成事業　　［予算額　703 千円］

緑の少年団の自主性・協調性を養うとともに、自然や緑の大切さを理解し環境美化や緑化活動に積極的に参加する心を培うため、「緑の少年団探検学習会」及び「緑の少年団活動発表大会」を開催する。

４　国土緑化推進機構委託事業　　［予算額　 10 千円］

公益社団法人国土緑化推進機構の受託により公募事業等の募集や実施に際しての助言・指導等を行う。

５　緑化推進事務費　　［予算額 3,424 千円］

緑化、助成事業等に係る人件費等

【 公益事業２（緑の募金会計）】

Ⅰ　募金活動の展開

県民の緑の募金に対する理解、協力を広めるために、市町緑化推進協議会、各種関係団体などの協力により、家庭募金や企業に対する依頼を行うとともに、職場募金、企業募金、学校募金、街頭募金を実施する。

１　募金目標額

○　募金目標額：５０，０００，０００円

２ 募金活動の推進

○　街頭募金、学校募金、家庭募金、企業募金、職場募金等を実施し募金の拡大に努める。

○　募金箱を店舗、市町等に設置し募金の協力を要請する。

○　企業の協力の拡大を図るため、協力依頼文書を発送し募金の確保に努める。

○　官公庁、企業等の職場募金の協力を要請するため、資材募金の拡大に努める。

○　緑の募金の周知を図るため、ポスター、パンフレット、当法人のホームページ、マスメディア等の活用、街頭募金、ラッピングバス等を通じて普及啓発・広報活動に努める。

・募金強調月間

春：令和５年３月１日～令和５年５月３１日

秋：令和５年９月１日～令和５年１０月３１日

〈春期〉

・街頭募金を大型店舗、佐賀市役所庁舎玄関等で佐賀市内の児童・生徒、ボランティア団体等の協力を得て行う。

・新聞広告、ラジオ広告等の広報活動を行う。

〈秋期〉

・街頭募金を佐賀市役所庁舎玄関、大型店舗等で緑の少年団、ボランティア団体の協力を得て行う。

・新聞広告等による広報活動を行う。

・春及び秋に実施される市町等の各種イベント等において、募金協力を呼びかける。

・森川海人っフェス、花とみどりの市（春、秋）等での募金の呼びかけを行う。

Ⅱ　募金事業の実施

１　緑の少年団等育成事業　［予算額 3,908 千円］

（１）活動・交流支援　［予算額 3,608 千円］

ア　年間を通じて様々な緑化活動を行っている緑の少年団に対し、活動費、制服等備品購入等の助成を行う。

イ　佐賀県緑の少年団連絡協議会が行う緑の少年団の緑化活動、交流研修事業に助成する。

（２）佐賀県緑の少年団連絡協議会助成　［予算額 300 千円］

佐賀県緑の少年団連絡協議会の活動を助成することにより、指導者の研修や緑の少年団の相互の連携と自立的な活動を促進し、緑の少年団の健全な育成、強化を図る。

２　緑化ボランティアの育成事業　［予算額 894 千円］

（１）森林づくりボランティア団体等育成活動支援　［予算額 470 千円］

ア　当法人に登録されている「森林づくりボランティア」が行う、多様な森林づくり活動に要する経費を助成する。（１団体 50 千円以内）

イ　森林ボランティアを通じて、広く県民参加の森林づくりを進めるため、森林ボランティア指導者を育成し、活動を広げる希望者に対して研修を行う。

（２）親林交流指導員派遣　［予算額 424 千円］

森林をはじめ自然環境についての学習ニーズが高まっていることから学校や地域等で開催される環境教育、自然観察会などの指導を行う親林交流指導員を派遣する。

3　こだまの森林・緑づくり事業　［予算額 6,103 千円］

（１）森林・緑の県土づくり活動支援　［予算額 4,400 千円］

ア　地域のボランティアを中心に、広く参加者を募るなどして行う「シンボルの森」「水源の森」「海の森」などの森林整備活動（植栽、下刈り、間伐）や平坦地、里山などにおける緑づくり活動（植栽、下刈り、間伐）に取り組むボランティア団体等に助成する。（１団体 500 千円以内）

イ　当法人に登録されている「緑化・美化ボランティア」が行う地域の植栽等の活動に助成する。（１団体 20 千円以内）

（２）民間団体等の緑化支援　［予算額 1,503 千円］

ダムや河川、平坦地、集落周辺の里山や学校の植樹活動等を希望するＣＳＯ等団体が行う植樹活動等に対し助成を行う。

（３）国際緑化支援　［予算額　200 千円］

国際緑化のため県内の青少年等が海外において行う緑化事業や県レベルの国際交流団体が海外において行う緑化事業に対して緑化資材費等の助成を行う。

4　市町緑化の推進事業　［予算額 22,800 千円］

（１）市町緑化推進協議会が行う募金活動の推進及び植樹祭、各種行事での苗木等の配布や、ポスター、チラシ等普及啓発資料の作成などに対し助成を行う。

（２）地域の公園、街路、学校、公民館、社会福祉施設等の公共的施設などの緑化や県内の名木・古木の緊急かつ特に必要な治療に対して助成を行う。

5　募金活動等推進事業　［予算額 7,687 千円］

緑化の普及及び緑の募金の周知徹底を図るため、ラジオ、新聞広告や、ポスター、チラシの作成・配布、ラッピングバス等の広報活動を行うとともに、職場募金等の募金活動に必要な資材を購入する。

6　国土緑化推進機構交付金　［予算額 1,252 千円］

全国的な見地から行う森林の整備、緑化の推進及びこれらに係る国際協力等を進めるため公益社団法人国土緑化推進機構に対して募金額に応じた交付金を配布する。

※交付金=定額割 250 千円＋定率割額（当該年（暦年）の募金実績×２％）

7　募金推進事務費　［予算額 8,917 千円］

募金、助成事業等に係る人件費等